

八戸高専企業技術者等活用プログラム

田 面 木 塾

平成 22 年 度

Bird's-eye Worm's-eye



独立行政法人 国立高等専門学校機構

八 戸 工 業 高 等 専 門 学 校

Hachinohe National College of Technology

〒039-1192 八戸市大字田面木字上野平 16-1

Tel 0178-27-7226 Fax 0178-27-4092

平成 22 年 9 月

八戸工業高等専門学校『企業技術者等活用プログラム 田面木塾』

プログラムの概要

八戸工業高等専門学校では、既に 6,000 人を超える卒業生を社会に送り出しています。企業技術者等活用プログラムは、産官学協同教育の一環として、最先端技術、地元企業、マネジメント、行政などの分野で「その道のプロ」となった卒業生や地域の各界のリーダーの講演により、本科 4 年の学生と一般市民や地域産業界の技術者を対象に幅広い技術やノウハウの伝承、地域グラウンドデザインの学習などを目的とします。

本プログラムは、平成 20 年度からスタートし、本年度は 10 月から 15 回の開催を予定しており、講師陣には、企業等の第一線で活躍する卒業生、地域のリーダーを迎え、培われた知識、技術、経験を組織的・系統的に後進の若い学生や企業技術者に伝えるため、講義形式を主とした授業を実施します。

より専門的な講義や人生の教訓となるような体験談、世界に発信する企業の現状、地域の動向や課題など、興味深いカリキュラムになっています。学生は単位取得のため全部の受講が必要ですが、一般社会人・企業技術者の方は興味ある講義のみの受講が可能となっておりますので、お気軽にご参加下さい。

講義日程（予定） 10 月 6 日から毎週水曜日 15 時 15 分から 16 時 45 分
場所 八戸工業高等専門学校 合併教室（3 階）

講師陣と演題（仮称）

先端技術系	工業化学科 1 回生	対馬 勇禧	薬を創る・・・錠剤技術最先端
	工業化学科 4 回生	平井 彰	Flat Display の最先端
	機械工学科 35 回生	大池 大知	バネって何？ 意外と知らないバネの話
	八戸市民病院 救命救急センター	今 明秀	助かる命を助ける。ドクターヘリ奮闘中
地元企業系	前県境再生対策室長	鎌田 啓一	青森県境不法投棄事件の語るもの
	八戸酒造(株)	駒井 秀介	酒造りを継ぐ
	機械工学科 7 回生	赤坂 光広	新幹線新青森駅開業に向けた取組み
	彫刻家	向井 勝實	世界各国どこでもこい！原木に挑む
行政、マネー ジメント系	あおぞら組組長	島 康子	大間からの発信、どこでも元気
	土木工学科 14 回生	北山 一衛	黒石市の財政再建に挑む
	防衛省自衛隊 青森地方協力本部長	竹本 三保	日本を取り巻く安全保障環境と自衛隊の取組み
	工業化学科 5 回生	福士 英実	八戸高専から世界へのステップアップ
	八戸聖ウルスラ 学院演劇部担当	桙谷 伸夫	八戸のことば、歴史
	八戸市議会議員	坂本 美洋	社会福祉制度と年金・医療
	八戸市教育委員会 縄文学習館長	小林 和彦	古代文化・日本人のルーツ、縄文人の心
	工業化学科 1 回生	榎本 善光	鳥の目、虫の目

講義日程 (予定)

回	月 日	曜	講師名	講師所属	演 題	
1	10 月	6 日	水	向井 勝實	彫刻家	世界各国どこでもこい！原木に挑む
2		13 日	水	対馬 勇禧	C 1 (有)アサクサ錠剤 研究所	薬を創る・・・錠剤技術最先端
3		20 日	水	島 康子	あおぞら組組長	大間からの発信、どこでも元気
4		27 日	水	北山 一衛	Z 14 黒石市議会議員	黒石市の財政再建に挑む
5	11 月	10 日	水	平井 彰	C 4 サムスン(株)	Flat Display の最先端
6		17 日	水	鎌田 啓一	青森銀行	青森県境不法投棄事件の語るもの
7		24 日	水	竹本 三保	防衛省自衛隊 青 森地方協力本部長	日本を取り巻く安全保障環境と自衛隊の 取組み
8	12 月	1 日	水	福士 英実	C 5 (株)教育サプライ	八戸高専から世界へのステップアップ
9		8 日	水	桎谷 伸夫	八戸聖ウルスラ 学院演劇部担当	八戸のことば、歴史
10		15 日	水	大池 大知	M35 中発テクノ(株)	バネって何？ 意外と知らないバネの話
11	1 月	12 日	水	今 明秀	八戸市民病院救命 救急センター	助かる命を助ける。ドクターヘリ奮闘中
12		19 日	水	坂本 美洋	八戸市議会議員、 八戸市健康福祉審 議会会長	社会福祉制度と年金・医療
13		26 日	水	駒井 秀介	八戸酒造(株)	酒造りを継ぐ
14	2 月	2 日	水	小林 和彦	八戸市教育委員会 縄文学習館長	古代文化・日本人のルーツ、縄文人の心
15		23 日	水	赤坂 光広	M 7 J R 新青森駅長	新幹線新青森駅開業に向けた取組み

※講義時間は、1 回から 15 回すべて、1 5 : 1 5 ~ 1 6 : 4 5 です。

講師陣略歴（講演予定日順）

向井 勝實 氏

彫刻家 青森県大間町出身。栃木県那須を拠点に日本国内、国外と創作活動を精力的に展開。韓国、アメリカ、カナダ、ドイツ、フランス、オーストラリア、タイ、マレーシア等の展覧会にも出品。県内では「青森ヒバ」にこだわった作品が多数

対馬 勇禧 氏

八戸工業高等専門学校工業化学科卒業(1 回生)
職歴 エーザイ(株)EPM研究室室長を経て
現在 (有)アサクサ錠剤研究所社長。
医療用医薬品及び一般用医薬品の製剤設計、特に腔内崩壊錠の研究の第一人者

島 康子 氏

慶応大学法学部卒業後、(株)リクルートに入社。平成 12 年まちおこしゲリラ集団「あおぞら組」を結成、現在あおぞら組組長。「マグロー筋」T シャツやマグロのぼりを開発。「なまなま大間通信」を通じて大ブレイクをしている。

北山 一衛 氏

八戸工業高等専門学校土木工学科卒業(14 回生)
職歴 山武北山建設(株)常務取締役
現在 黒石市議会議員 2 期目
目下、黒石市の財政再建に取り組んでいる。

平井 彰 氏

八戸工業高等専門学校工業化学科卒業(4 回生)
職歴 松下電器産業、三星電子(株)
現在 Samsung Mobile Display(株)購買 Team 常務
田面木塾には、昨年引き続きの講師。

鎌田 啓一 氏

職歴 青森県職員として環境衛生行政の経験が豊富。田子町で発生した不法投棄問題の県サイドの実務責任者である県境再生対策室室長を経て
現在 青森銀行地域開発部業務顧問。

竹本 三保 氏

奈良女子大学から江田島幹部候補生学校を経て海上幕僚監部防衛部防衛課、システム通信隊群司令部主席幕僚などを経て
現在 防衛省自衛隊青森地方協力本部長

福士 英実 氏

八戸工業高等専門学校工業化学科卒業(5 回生)
現在は(株)教育サプライ代表取締役学院長。
三重県内 4 市で 2 本部 12 校を経営。

榎谷 伸夫 氏

八戸の演劇者集団「やませ」の代表を経て
現在は八戸聖ウルスラ学院中学・高等学校で演劇部を指導している。また、一人芝居「海村」なども演じている。

大池 大知 氏

八戸工業高等専門学校機械工学科卒業(35 回生)
現在 中発テクノ(株)
卒研では「低カットイン小型風車の開発(ねじり翼による特性改善の試み)」を発表。

今 明秀 氏

青森高校を卒業後自治医大に進む。5 カ年のへき地医療を経験後外科医になるための研修。
現在 八戸市民病院救急救命センター長

坂本 美洋 氏

1983 年八戸市議会議員当選、各種委員会、議会議長など主要ポストを歴任。現在 7 期目
青森県国民健康保険運営審議会連絡会会長、八戸市健康福祉審議会会長
社会福祉法人徳望会「見心園」理事長

駒井 秀介 氏

創業安永 4 年(1775 年)という老舗酒蔵「八戸酒造株式会社」八代目駒井庄三郎氏の長男。現在専務取締役。
1998 年立ち上げた新ブランド「陸奥八仙」をベースに挑戦中。

小林 和彦 氏

現在 八戸市教育委員会 縄文学習館長

赤坂 光広 氏

八戸工業高等専門学校機械工学科卒業(7 回生)
現在 東日本旅客鉄道株式会社新青森駅長

榎本 善光 氏

八戸工業高等専門学校工業化学科卒業(1 回生)
職歴 八戸圏域水道企業団事務局長、北奥羽広域水道総合サービス(株)代表取締役社長、八戸高専同窓会第 2 代会長、八戸高専元後援会会長
現在 八戸圏域水道企業団副企業長